

帆足本家 富春館 十周年記念企画

このたび、富春館十周年及び
新ギャラリーオープン記念と致しまして
「秦泉寺由子の世界」を開催致します。
これまでに美術館に收藏された
作品以外のシリーズ
コードキルト・オーガニックコットンを
マホガニー(天然染料)で染めた
大作(4.5m×2.5m)などの作品を
帆足本家酒造蔵にて展示致します。
また、新ギャラリーの2階では
青竹染めの着物、帯、衣、
ショール、キルトバック、小物も
販売致します。
「舞踏」大野慶人、
「波紋音」永田砂知子の演奏、
そして「文案」桐竹勘十郎、
「青竹染め」秦泉寺由子、
「迎え花」湯浅法子、
三者に依るコラボレーションも
御一緒にお楽しみ下さいませ。

秦泉寺由子展

●タイトル書：岡本 光平氏



シマダテ ヨシコ
秦泉寺 由子氏

1942年香川県生まれ。京都女子大学卒業後、68~80年北米滞在。90年インドネシア・バリ島に工房設立。以来、バリ島と京都を拠点にアジア発のキルト制作に取り組む。作品はビクトリア・アンド・アルバート美術館(ロンドン)などに永久保存されている。著書に『QUILT ARTISTRY』(講談社インターナショナル)など多数。

Profile - Zinzenji Yosiko

2011年
4月23日 土 — 5月8日 日

時間 10:00~17:00 ※4/25(月)は開館・5/2(月)は休館致します。

◎富春館酒造蔵にてキルト展示、新ギャラリー2階にて青竹染めの作品販売

作家在廊日：4/23(土)~4/29(金)

※期間中この他にも、多数イベントをご用意しております。
詳しくは裏面をご覧ください。

---衣帯水---それは九州と中国本土の位置を考慮して
つくられた営業なのだろうか。
長江の南、浙江省あたりと大分とはそれほど近いのである。
これに隣接して朝鮮、そして雲南やチベット、ヒマラヤや、
さらにインドネシアという風に眺めて見ると、
これらのくにぐにの自然と文化には共通したものがある。
同文同種の地というべきか。
永く文人のサロンであり続けた戸次ぎの地に、
その新しい息吹が芽生えて10年、
それはどのように育っていくのであろうか。
再びの出発のテープは秦泉寺由子さんのマホガニーのプロジェクトや
文案の催しによって切られることになった。
由子さんの仕事はいつも自ら切り拓く道を辿るもの。
彼女の前には原野があっても道はない。
今回のマホガニーも蘇芳やバンブーのプロジェクトと並んで
インドネシアの自然と文化とに深く対話しようとする気配に満ちている。
乞うご期待である。

十年前、庭の梅の花が満開の頃、
富春館の門を開きました。
かつての文人墨客が遊んだ
足跡が残るこの地を
もう一度現代(いま)に
甦らせたいとの思いから、
衣食住に関わる様々な企画を
催してまいりました。
その間多くの皆様との出会い、
ご縁を頂きました。
これまで富春館にお越し下さいました
お客様そしてつたない私どもを
支えて下さった方々に
心より感謝申し上げます。
これからもあたたかく
見守って下さいますよう
御願い申し上げます。

吉日 帆足 統一郎



(有)ユーラシア・クリエイティブ・ジャパン代表取締役 今井 俊博

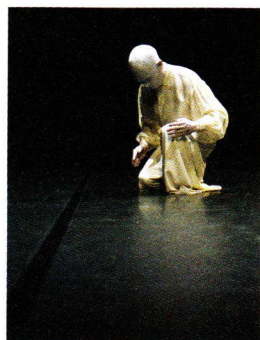
4月23日 土

帆足本家 富春館 十周年記念企画
イベントスケジュール

〔開場〕
◎13:30～

〔開演〕
◎14:00～

〔舞踏家〕大野 慶人氏による舞踏公演 衣装:秦泉寺 由子氏



会場 帆足本家酒造蔵 限定150席 <自由席>

前売り 2,000円(税込) 当日 2,500円(税込)

Profile 大野 慶人氏

1938年東京生まれ。1959年大野一雄作品「老人と海」でデビュー。60年代には土方巽の多数の作品に参加。85年、大野一雄舞踏公演「死海」に共演。86年以降、「睡蓮」「花鳥風月」など、大野一雄の全作品を演出し、世界各地で共演しながら、98年には自身のソロ作品「ドリアン・グレイの最後の肖像」を東京で初演。近年はキム・メジャ(韓国)と共演「春の花 秋の月」、ルーシー・グレゴワール(カナダ)と「EYE」、タンツテアター・ヴツパタールと「たしかな朝」。2011年5月は、シンガポールアーツフェスティバルでソロ作品「空(くう)」を公演予定。著作に「魂の糧」がある。

秦泉寺 由子さんを中心にアフタヌーンティーパーティー

舞踏公演終了後、「Cafe 桃花流水」特製のスイーツやオードブルで午後のひとときをお愉しみくださいませ。(パティンターティーラーム主催 野浦久美子さんのお紅茶も愉しめます。)
また、酒造蔵にて秦泉寺さんご本人により青竹染めキルト作品のご説明がございます。

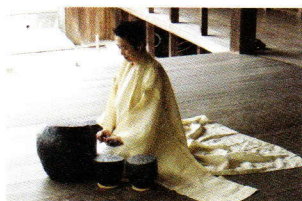
参加のお申込 ご予約はTELまたはFAXにて受付致します。
※FAXをご利用の方は同封のお申込用紙をご利用ください。 ※3月20日(日)から、富春館にて店頭販売致します。

4月24日 日

◎13:00～ 無料

「波紋音-HAMON-ライブ」

演奏:永田 砂知子氏



Profile

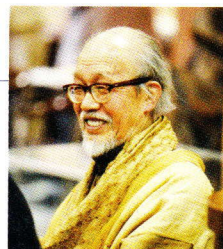
東京藝術大学打楽器科卒業パーカッション演奏者。97年に出会った波紋音(はもん、彫刻家、斉藤鉄平が水琴窟の音に感動してそのイメージで創作した鉄の楽器)により独自の音世界を表現するようになる。

◎14:00～ 無料

「文人サロンから蛮女の旅へ」

講演:(有)ユーラシア・クリエイティブ・ジャパン代表取締役 今井 俊博氏

Profile 1926年京都生まれ、大阪に育つ。1962年(株)マーケティング・コンビナート設立。現在(有)ユーラシア・クリエイティブ・ジャパン代表。「木・糸・土に棲まう現代(いま)の道具展」(玉川高島屋)「東南アジアの匠プロジェクト(アセアン10ヶ国)」「開明の道を編む」(佐賀市)「風水土のしつらい展」(大阪梅田大丸)などをプロデュース。モンsoonアジアのOLD&NEWを中心に旅を続けている。



◎15:00～ 無料

スライドレクチャー
「クリエーションの楽しみ」

講師:秦泉寺 由子氏



4月26日 火

◎11:00～ 煎茶会 東阿部流 (堀田翠保家元)

14:00 500円(税込) ※母屋座敷にてお好きな時間にお召し上がり頂けます。

◎14:00～ 〔開場13:00〕サロンド文楽 in 富春館

アクセス

〔電車をご利用の方〕
大分駅 豊肥線 約20分 → 中判田駅 下車、車で5分

〔バスをご利用の方〕
大分トキハ前バス停 白杵・佐伯方面行き 約30分 → 戸次郵便局前バス停 下車、車で5分

〔車をご利用の方〕 米良I.C 車で10分

〔空港をご利用の方〕
空港バス 約60分 → 大分トキハ前バス停 白杵・佐伯方面行き 約30分 → 戸次郵便局前バス停 下車、車で5分



◎富春館内にはカフェ・旬和菜レストラン・菓子処一楽庵などもございます。この機会にご利用くださいませ。詳しくはHPにてご覧ください。

お問い合わせ先

株式会社 富春館 TEL 097-597-0002 FAX 097-597-0029

〒879-7761 大分県大分市大字中戸次4381番地 営業時間 10:00～17:00 ※毎週月曜日休(祝祭日の場合は翌日) http://www.hoashi-honke.jp/